

平成27年度 アメリカ合衆国ルイジアナ州での 教育文化視察 参加者募集

異文化の子ども達に届く伝達と交流の技能を磨こう！

愛媛大学教育学部はルイジアナ大学モンロー校（ULM）と交流協定を結んでいます。このULMを約2週間訪問し、その周辺の学校等での交流を通して、地球的視野に立って行動できる教員としての資質能力を育むためのプログラムへの参加者を今年も募集しています。

このプログラムはULMの学生を松山の小学校等に迎えて実施する国際教育実習と連動して実施するものです。下記のように、先輩たちの実践から学び、アメリカ人教育実習生への支援を通して学び、異文化の子どもにも届く伝達と交流の技術を磨くことのできるプログラムとなっています。

応募方法については右の案内をご覧ください。皆さんの応募をお待ちしています。

愛媛大学教育学部



6月：前年度の参加者から学ぶ

前年度の参加者がアメリカで実践したプレゼンテーションの様子をビデオで視聴し、どのような点に工夫すれば聞き手に伝わり、交流が可能になるか学びます。



7月：前年度の米国人教育実習生から学ぶ

前年度にULM学生が松山で行った教育実習の様子を検討し、言葉がほとんど通じない環境でどのように実習生がコミュニケーションを工夫したか分析して、そこから学びます。



8-10月：米国人教育実習生の支援計画

10月ごろから2か月間実習に参加する実習生をどのようなメンバーでどうやって支援するか計画します。

10-11月：米国人教育実習生の支援

アメリカから実習生が実際にやってきて実習に取り組みます。支援しながら、支援方法についても改善を進めていきます。



12-2月：米国での発表等の準備と練習

2月の渡航に備えて、どのようなテーマで米国の子ども達にプレゼンを行うか検討します。今回は日本の祭を紹介して、日本のことを知ってもらいました。



2-3月：ルイジアナ州での教育文化視察

いよいよ出発です。渡航中何度もある発表を通して技能を磨きましょう。ULMの学生の有志の皆さんが皆さんと交流するのを楽しみに待っています。